

# 医療安全認定臨床コミュニケーター養成研修会 2019

-事故時の危機対応のあり方-

(クライシス・コミュニケーション/クライシス・ガバナンス編)

資料



会期 2019年8月22日(金)～23日(土)

会場 東京大学医学部1号館3階大講堂

主催 国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局 国際医療リスクマネジメント学会本部

(〒)113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) head.office01@iarmm.org

(Tel/Fax)03-3817-6770

## (参加者への注意)

受付開始：8月22日午前9時  
8月23日午前8時30分

テキストおよび領収書は8月22日の午前に受付でお渡しします。

受講修了書は8月23日の終了時間の後にお渡しします。

多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者に迷惑になりますので遠慮ください。

**趣旨：** 本プログラムは、高度な医療安全活動のために必要となる、医療者と患者・遺族ないし医療従事者間の臨床コミュニケーションに関する最新の技術習得を与えるものです。

参加者には受講証明書を発行いたします。

受講対象者：学会員（国際医療リスクマネジメント学会、日本医療安全学会）、総括医療安全管理者、医科医療安全管理者、医療対話推進者、歯科医療安全管理者、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、リスクマネージャー、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者。

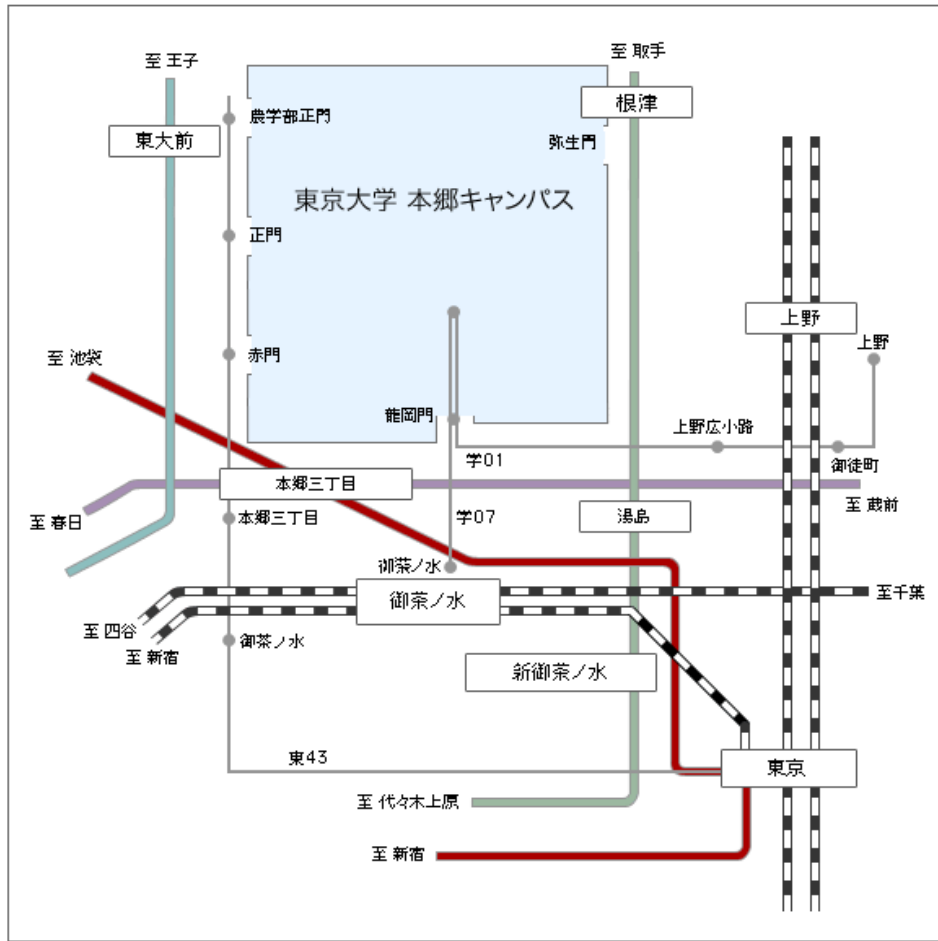
学会認定「高度医療安全推進者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

<http://www.jpscs.org/CRTLS.pdf>

学会認定「高度看護安全推進者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

<http://www.jpscs.org/HNSL.pdf>

## 交通案内



最寄り駅		所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)		徒歩8分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)		徒歩6分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)		徒歩8分
東大前駅(地下鉄南北線)		徒歩1分
春日駅(地下鉄三田線)		徒歩10分
御茶ノ水駅 (JR中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶51駒込駅南口又は東43荒川土手操車所前行   東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用	学07東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR山手線等)	都バス利用	都02大塚駅前又は上69小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
		都02大塚駅前又は上69小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR山手線等)	学バス利用	学01東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

# 会場案内

TEL 03-3812-2111(大代表)



〒113-8654 文京区本郷7-3-1(事務局)  
TEL 03-3812-2111(代表)

本郷地区キャンパス 医1号館

[本郷地区アクセスマップ](#)



[ページのプリント](#) [ウィンドウを閉じる](#)

Last updated:09.08.2018

お問い合わせは [本部広報課](#) まで ©東京大学



## 飲食について

講演会場内での飲食は一切禁止されています。

飲食店は下記をお勧めします。

- 東大安田講堂地下食堂
- 東大正門～本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

# プログラム

## (第1日目) 2019年8月22日(木) 午前10時～午後4時

入室開始 午前9時  
午前10時 開会

午前10時～午前12時 (講義) 医療事故時のコミュニケーションのあり方  
和田 仁孝 (早稲田大学大学院法務研究科教授、医療メディエーター協会代表理事)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後4時 (講義・実習) 法的観点から見た医療事故発生時の組織対応のあり方  
大磯 義一郎 (浜松医科大学医学部「医療法学」教授、医師、弁護士)

午後4時 第1日目閉会

## (第2日目) 2019年8月23日(金) 午前9時～午後4時

入室開始 午前8時30分>  
開演 午前9時

午前9時～午前12時 (臨床講演・実習) 事象発生後対応管理 (PARM) コース研修  
Ⅰ 入院患者急変時対応編  
永山 正雄 (国際医療福祉大学大学院医学研究科脳神経内科学、教授)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後4時 (臨床講演・実習) 医療者側からの患者理解と患者の心理  
～模擬患者を用いた医療面接～

鈴木 崇代 (静岡医療コミュニケーション研究会代表)

(概要) ロールプレイ実習を取り入れた実技指導を行います。

午後4時 全体閉会